

地区スローガン：「Bring up Engagement エンゲージメントを育もう」
クラブ方針：「進化」keep on smiling

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 渡邊 岳仁 幹事 長坂 圭将
例会場 京成ホテル ミラマーレ
TEL 043-222-2111
例会日 毎週火曜日 12:30~
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 渡邊岳仁 会長

本日のプログラムは、ガバナー補佐公式訪問になります。
今年度ガバナー補佐は、千葉西ロータリークラブの海賓 PP です。
海賓ガバナー補佐は、鶴沢ガバナーの掲げた目標に向け、各クラブを幾度も訪問し対話しながらリーダーシップをとってご指導いただきました。私もロータリー歴は 20 年以上になりますが、間違いなくトップクラスのガバナー補佐だと思っております。また、千葉西にとって大変名誉なことだとも思います。
ガバナー補佐主催の大きな事業は 4 つあります。
親子三代夏祭り神輿担ぎに始まり、第三グループの親睦ゴルフ大会、情報研究会、そして来週開催される IM が最後の事業です。講師に鈴木一作さんを招いて、ロータリーとは何かの講演をして頂きます。各会員が今抱えている問題疑問を解決できるヒント、気づきをいただける内容です。ガバナー補佐事業、最後の IM になりますのでホストクラブとして盛り上げていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



■ 四つのテスト / 大西裕子 会員

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか



■ お客様

海賓勳一様 (第3グループガバナー補佐)

■ 誕生のお祝い

小松喜久子・飯高喜代志・福井勝一・高橋健一郎・上田裕美 各会員

■ 記念スピーチ 福井勝一 会員

誕生日は 2 月 12 日、53 歳になりました。当行は定年 60 歳ですが、55 歳に役職定年がございます。サラリーマン人生もそろそろ終わりに近づいていると感じる今日この頃です。



■ ポール・ハリス・フェロー表彰

新ポール・ハリス・フェロー 北村悠介 会員
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (7 回目) 並木瑛夫 会員



■ ガバナー補佐卓話

「鶴沢和広ガバナーが目指すクラブ活性化に向けて」 第3グループガバナー補佐 海寶勘一

鶴沢ガバナーはクラブの活性化の為に、「Bring up Engagement エンゲージメントを育もう」と、地区テーマを明確に提示されました。目指すは、ロータリアン自身の成長と各クラブの活性化です。その為にはクラブビジョンを明確に共有させて、中長期にわたる戦略計画の構築をもって、将来のクラブ計画と目標を明確にさせることが大切になります。クラブ会員一人一人が元気に愉しく学びあい、信頼し合う仲間として共に奉仕活動を生み出すこと。その前向きな姿こそが、クラブと会員との愛着心を強固にさせ、会員の皆さんの意識や資質の向上に結びつけることができます。時にはロータリーの萌芽や歴史を辿ってみることも価値があります。併せて自クラブの未来を見据え過去に戻って、クラブ草創期の歴史を学ぶことも意義があります。この状況効果は大きくあり、会員間の意見交流を通して相互間の切磋琢磨によって素晴らしい貢献意欲の高まりと自己研鑽が深まります。その結果、自分が所属するクラブとしての帰属意識は強く誇りあえるものになります。鶴沢和広ガバナーの指針を受けた渡邊岳仁会長さんは、「進化 Keep on smiling 笑顔で」をクラブテーマに掲げました。我が千葉西クラブを立派に発展継承させたい一心で、その重責を全うさせるために、また創立 50 周年に向けて、千葉西クラブ会員は会員相互の親睦を深め合い、皆が参加したくなる新しいクラブ作りを目標にした明確なテーマです。会員一人一人がクラブへの愛着心があればこそ、相乗効果が高まってクラブ環境の向上に結び付き、帰属意識や貢献意欲が一気に高まります。会員一人一人が自己研鑽に目覚めて、ロータリー活動の素晴らしさを再認識できれば、地域社会や世界へむけたロータリー観が広がります。信頼しあふ心から思い遣り深く愉しく喜び合えば、新しいロータリーファミリーも仲間に入ってくれます。その為にも、我々会員はロータリアンとしての自覚と責任を果たし、時々戒め、らしさを求めあふ意識を持つ必要があります。その為の機会は身の回りに数知れなくあり、果敢に身に着けるメリットを知って、学び取る意欲を高めることがロータリアンの責務であると思います。このことは、標準クラブ定款の第3条「クラブの目的」にも明記されています。身近にあるロータリーの学びの場として、地区委員会の開催セミナーに数多く参加し新しい情報に触れ、時々 My ROTARY を活用しましょう。重ねて RI 日本事務局に教えを乞うてみるとか、ロータリーの友誌やガバナー月信やロータリー文庫からも様々な情報や新しいニュースを積極的につかみ取って、自分なりの理解を深めたいものです。RI や他地区が主催するセミナー等も素晴らしい学びの機会として利用すべきです。知識や情報だけでなく自クラブは勿論のこと、他クラブや他地区の多くの新しいお仲間を見つけ出すことも、愛着心や帰属意識を深める良き機会になります。今年度からは、「研修=Training」から「学び=Learning」へと表現が変更され、一層ロータリアン自身の自覚を高めることになりました。インターネットの便利な公開情報を活用させ、今ではどこにいても自由に交流が可能な時代です。それ故に、ロータリーの入会歴に関係なく、自ら果敢にロータリーを愉しみ、自らがロータリーと一層深く関わる愛着心を心掛け自己研鑽すべきでしょう。今こそ、クラブ活性とは何のことか?具体的にどのようにすればよいのか?と自問自答し、クラブ内で気軽に仲間と語り合う時間を増やすべきでしょう。千葉西ロータリークラブ会員の皆さんは、48 年間の歴史を積み重ねてきたクラブ例会にどのような心がけをして参加されていますか?おそらくは、入会歴や活動経験によって違った意見があると推察しますが、互いにロータリーに接する心がまえを謙遜とすれば、人生観が大きく変わってきます。鶴沢ガバナーが目指すクラブの活性化を思う時、我々はクラブ例会には、どのような心構えで参加し、自クラブの現況評価はできる環境があるのか?自クラブの良い点と悪い点を具体的に評価しあい、その改善にむけた対応ができていのか?クラブ活性を目指して中長期で改善する時、具体的なプランやビジョンを語り合う機会があるのか?等々の課題があります。我々ロータリークラブの仲間とは気軽に中長期の戦略計画の立案をもっともっと気軽に話題にして、日常の中で和やかに語り合う必要があると思います。会員とクラブ、クラブとグループ、グループと地区が相互に愛着心を深めあい、帰属意識を深め合い、互いの成長のために貢献意欲を高める意識や機会を強めていけば、必然的に鶴沢ガバナーのテーマに結実します。会員一人一人がキャリアや世代を超え、それぞれの立場で活動してみましよう。クラブ例会では会員同士が尊敬しあい、自分自身の胸襟を開き、純粋な子供心になれる意識変革の意欲をもち、クラブ仲間との意見交流を楽しみたいものです。善意な志で胸襟を開いて素直に語り合う時間からは、お互いが尊敬し謙遜しあふ友情がめばえ、真の仲間として人間形成に結び付きます。しかしながら日々の現実には厳しく、事業や商売の基本は利益の追求があたりまえの日常があり、損得勘定が優先される打算的な厳しい社会情勢があります。だからこそ、クラブ例会時だけでも思考の転換を一旦切り替えて、謙遜を基本とする自己研鑽の学ぶ姿勢で自分を成長させましよう。更にはロータリー活動の誇りと自負が奉仕の理念となって、社会貢献で世の為に役立つことを優先させたいものです。利己だけを追い求めるのではなく、先ずは人としての真心を深める利他の心構えが大事であることは誰でもが認め、人徳として人間形成がなされています。これこそが奉仕の理想の姿です。先達が構築してくれたロータリーも誕生して 119 年を迎え、200 を超えた国と地域があるなかで、今こそ日本人ロータリアンの賢人が、草創期に学んだロータリー精神を読み説くことも価値があると思います。一人一人の会員が意識を高めれば真のロータリアン魂が輝きます。何故にクラブ例会が定期的に開催されるのか?改めて例会出席の意義を確りと認識し出席する必要もあります。常に相手を思いやる優しさを目指す DEI のまごころ精神は、常にクラブと地域社会への貢献に目を向けた奉仕の心がけと実践が一体化することです。今後は DEI プログラムの本意を深読みし、幅広く実践させましよう。真心や寛容といった精神的な成熟は己の徳となり、切磋琢磨する自己研鑽の誇りが輝きを増します。例会の役目はロータリーの理念や情報を学び取るだけでなく、仲間から感化を受け会得し実践しやすい機会を生むことです。居心地の良い元気なクラブ及び仲間となる友を誘えるクラブを意識し、第3グループの各クラブとロータリーファミリーは One Team となって、一致団結の愛着心をもって交流の場を構築させたいものです。クラブ会員基盤の維持拡大は、あくまでも目的でなく手段です。クラブ活性の為に一人一人の会員が、真のロータリアンになる仲間を迎え入れ、信頼と友愛を大切にして、互いに喜び学び合うロータリーの環境構築が新たな仲間を惹きつけます。クラブ活性化の大道無難として、会員同士が公平さをもって愉しく語り合う多様な機会を包括させ DEI 化させましよう。今後益々活気あふれる我が千葉西クラブ会員の皆様が立派なロータリアンとして活躍され、会員間の親睦がより深まり立派な事業繁栄と社会奉仕活動が実践できることを念じます。渡邊会長と長坂幹事の活躍によってクラブ活性が飛躍し継承することを確信し、クラブライフを大いに満喫しましよう!!



■ 幹事報告

第8回定例理事会報告

全ての案件が承認されました。詳細は理事会議事録をご参照ください。

議題

- ・高雄北区 RC との子弟交流送り出しの件 (子弟 1 名、引率 1 名)
- ・釜山鎮 RC 輪番公式訪問の件 (WCS 寄付・ニコニコ BOX 持参)
- ・千葉いのちの電話チャリティーコンサート協賛の件 (5/31 協賛広告・チケット販売)
- ・2024-25 年度米山奨学生受入の件 (今年度は受入予定なし)

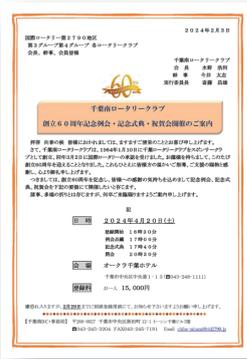
報告

- ・姉妹クラブとの書画交流事業報告
- ・2024 年規定審議会議案提出の件
- ・合同事務所会議進捗報告
- ・ガバナー補佐担当報告
- ・合同幹事会報告

■ 会員拡大の取り組み 野口アキ子会員増強委員長

・常日頃から皆さんが会員増強を頑張っていたいておられるのを目にして、勧誘のお声掛けはさせて頂いておりますが、具体的な成果はまだ上がっておりません。ご加入頂くにはそれなりの方でなければと思いますが、大体他の所属にされております。3 月に法人の方にお会いする機会がございますので、頑張りたいと思います。業界的にペット事業や動物関係の方はいかがでしょうか。動物への慈愛が人間にもあるのではと思います。以上です。

・先週、とある候補の方をお話させて頂きました。まだアクションは起こしておりません。大事にロータリークラブについてお伝えしてご入会いただけるように努力する次第でございます。



ニコニコ BOX

- ・海寶…ホームクラブ訪問を終え全クラブ訪問がめでたく終了できました。
- ・宮川…初雪大混乱ですね。車他、お気を付けてください。
- ・花嶋…確定申告が始まります。適正な申告納税を宜しくお願いいたします。
- ・川城…立春大吉 皆様ご自愛ください。
- ・遠藤あけみ…2月4日立春も過ぎ、ちなみに実父の命日でした。発雷も昨夜ありました。雪は大丈夫でしたか？
- ・長坂…海寶ガバナー補佐、卓話ありがとうございました。
- ・小松…誕生日をいただきありがとうございます。
「雪かきに家まで行きます」とメールにホックリ、良い一日となりそうです。
- ・福井…誕生日をいただきありがとうございます。53 才になりました。

2月プログラム

- ・6日 ガバナー補佐訪問(京成ホテルミラマレ)
- ・13日⇒16日(金) インターシティ・ミーティング(三井ガーデンホテル千葉)
- ・20日 ガバナー公式訪問(京成ホテルミラマレ)(寄付金受付)
- ・27日⇒23日(金) 三ヶ国輪番制訪問(2/22(木)~24(土)韓国/釜山鎮RC訪問)

3月プログラム

- ・5日 ゲストスピーカー Apple 社「FileMaker の導入メリット」(京成ホテルミラマレ)
- ・12日 クラブフォーラム 青少年奉仕委員会(京成ホテルミラマレ)
- ・19日 休会
- ・26日 会長エレクト「PETS 報告」(京成ホテルミラマレ) (寄付金受付)

千葉西ロータリークラブ	総数	44名	出席	32名	前々回の修正	2名	本日の出席率	82.05%	ニコニコBOX	本日の合計	20,000円
	対象者		欠席		欠席		前々回の出席率			本年度累計	
		39名		7名		8名	85.71%			737,000円	次週プログラム

■ 次週プログラム

2月13日(火)⇒16日(金)へ振替移動
第3グループ
インターシティ・ミーティング
13:30点鐘 三井ガーデンホテル千葉

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】 依田和孝 【副委員長】 海寶勘一 【委員】 *足立啓輔 *上田裕美